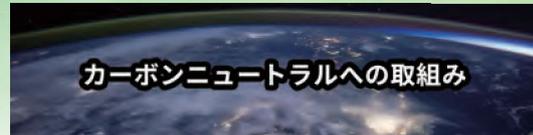


# 安全工学シンポジウム2025

## 社会と工学で共創する安全

「安全工学シンポジウム2025」は、安全工学に関する各分野における問題点提起、優れた研究成果の講演と技術交流により、安全工学および関連分野の発展に寄与することを目的とし、特別講演をはじめオーガナイズドセッション、パネルディスカッション、一般講演等の開催が予定されております。

[日時] 2025年6月25日(水)～6月27日(金)  
[会場] 日本学術会議／ハイブリッド開催



特別講演 6月25日(水) 14:20～

### 安全の価値実現のためのマネジメントシステム

講演者：関村 直人 氏(東京大学名誉教授)

基調講演 6月26日(木) 13:00～

### 社会との共生を目指した教育現場からの安全

講演者：安彦 広斉 氏(信州大学理事、事務局長)

#### パネルディスカッション

- 連携PD-1 安全をマネジメントする枠組みの現状と課題：社会と共創する安全マネジメントの実現に向けて  
PD-2 リスク概念を活用した安全な社会の構築I -リスク評価とその活用 現状と課題-  
PD-3 リスク概念を活用した安全な産業社会の構築II -先進技術システムのリスクアセスメントの構造-

#### オーガナイズドセッション

- |  |  |
|--|--|
| OS-1 フロン系冷媒の代替に伴うリスクについて                             | OS-10 航空機の安全性向上技術                          |
| OS-2 ノンテクニカルスキル教育の普及                                 | OS-11 安全文化の原理の解明とその枠組み                     |
| OS-3 本質安全(固有安全)とはなにか<br>一定義及び事例で考える                  | OS-12 防災と福祉                                |
| OS-4 現代の地震火災リスクと対策の課題とは<br>～阪神・淡路大震災30年を期に～          | OS-13 プロセス災害を狙ったサイバー攻撃に関するリスク<br>マネジメント    |
| OS-5 新技術に対する安心感の理解と社会受容システム                          | OS-14 電力需要設備のスマート保安の標準化に向けた<br>取り組み        |
| OS-6 脱炭素社会に向けた燃焼および関連技術                              | OS-15 安全な機械システムの設計・使用のための実践・教育             |
| OS-7 新技術(生成AI)等を用いた危機管理における人と<br>社会システム信頼性・安全性の手法と課題 | OS-16 地域レジリエンスに係る現状と課題・今後の在り方              |
| OS-8 基準値のからくりー災害・原発事故関係の基準値と<br>受け入れられないリスクの関係       | OS-17 レジリエンス<br>ーその考え方を安全に活かすには?- Part 2 - |
| OS-9 カーボンニュートラル施策のリスク検討フレーム<br>ープラスチックリサイクル施策を例としてー  | OS-18 現場の安全施工に向けてのアプローチ<br>～ソフトとハードの両面から～  |
|  | OS-19 静電気災害防止に関する最先端の研究                    |

#### 一般セッション

- |                   |                       |
|-------------------|-----------------------|
| GS-1 建設における安全性(1) | GS-5 自然災害             |
| GS-2 建設における安全性(2) | GS-6 燃焼・火災・他(1)       |
| GS-3 輸送安全・他       | GS-7 燃焼・火災・他(2)       |
| GS-4 労働災害         | GS-8 システム安全・安全文化・安全基準 |

主催：日本学術会議 総合工学委員会・機械工学委員会合同工学システムに関する安全・安心・リスク検討分科会

共催：日本原子力学会、他31学協会

参加方法 事前web申し込み(参加は無料ですが、ホームページから参加申し込みが必要です)  
<https://www.anzen.org/index.html>

予稿集販売 webにて事前申し込み(一般5,000円、学生2,000円)(PDFダウンロード版となります)

問合せ事務局  
一般社団法人 日本原子力学会  
(事務局代行・トーヨー企画株式会社)  
[E-mail] [anzen@gakkai-web.net](mailto:anzen@gakkai-web.net)  
<https://www.anzen.org/index.html>